

令和5年度

理学部第3年次編入学 学生募集要項

令和4年4月

富山大学

不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学部ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を必ず確認してください。

富山大学理学部ウェブサイトURL <https://www.sci.u-toyama.ac.jp/>

目 次

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願資格審査	1
4	出願期間	2
5	出願手続	2
6	選抜方法	3
7	試験期日及び時間	4
8	試験場	4
9	合格者の発表	4
10	入学確約書	4
11	入学手続	4
12	欠員の補充方法	5
13	安全保障輸出管理について	5
14	修学条件等	5
15	留意事項	5
16	入学検定料支払手続	7
17	志願者等の個人情報の取扱い	8
18	入試情報及びシラバスウェブサイト	8
	理学部学科紹介 ※募集する学科のみ	9

富山大学 アドミッション・ポリシー

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

理学部 アドミッション・ポリシー

理学部では、次のような入学者を求める。

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から、地域社会や国際社会に貢献したい人

求める資質・能力

- ・高等学校までの基礎学力を持ち、自然科学のみならず、人文科学や社会科学に関する広い知識を修得しようとする意欲を持つ人
- ・高等学校で学習する数学あるいは理科についての基礎学力を有し、理学の各専門分野に関する原理や法則、知識や技術を体系的に修得しようとする意欲を持つ人
- ・強い好奇心・探求心に基づいて科学の諸課題を発見し、自ら学ぶ姿勢を通じて解決したいという意欲を持つ人
- ・社会の一員としての責任や倫理観を持って主体的に行動し、地域と国際社会に貢献しようとする意欲を持つ人
- ・国際社会で求められる専門的語学力の修得に意欲を持ち、自分の考えを適切に伝えるとともに他者の考えを理解し、多様な人々と協調・協働しようとする意欲を持つ人

1 募集人員

学 科	募集人員
物 理 学 科	1 人
化 学 科	1 人
生 物 学 科	1 人
生物圏環境科学科	1 人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。なお、外国人志願者については、各号のいずれかに加え、※にも該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び令和 5 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者及び令和 5 年 3 月までに卒業見込みの者
- (3) 大学に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上を修得した者及び令和 5 年 3 月末までに同要件を満たす見込みの者（本学在学中の者を除く。）
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上であるものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 外国において学校教育における 14 年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者

※外国人志願者は、独立行政法人日本学生支援機構の主催する日本留学試験（日本語）を受験した者又は公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金の主催する日本語能力試験（1 級又は N 1 レベル）を受験した者

3 出願資格審査

出願資格(4)、(5)又は(6)により出願しようとする者については、資格の審査を行うので、あらかじめ次の書類を提出してください。

- (1) 資格の審査に必要とする書類

① 出願資格(4)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上であると専修学校長が証明した書類（様式自由）

ウ 返信用封筒（長形 3 号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手 344 円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

② 出願資格(5)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総単位数その他の事項が、文部科学省が定める基準を満たしていると学校長が証明した書類（様式自由）

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手344円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

③ 出願資格(6)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 卒業（見込）証明書とその日本語訳文

ウ 学業成績証明書とその日本語訳文

エ 住民票の写し（現に日本国に在住している外国人志願者）

オ 日本留学試験の成績通知書（写）又は日本語能力試験（1級又はN1レベル）の合否結果通知書（写）

カ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手344円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

（注）各証明書は、原本を提出してください。写しが提出された場合は受理しません。

(2) 書類提出期限

令和4年4月25日（月）17時までに必着とします。

提出は、原則郵送とします。

やむを得ず持参する場合は、4月21日（木）から25日（月）の期間、9時から17時まで受け付けます。

(3) 審査結果の通知

事前審査の結果は、令和4年5月6日（金）頃までに本人宛に通知します。

4 出願期間

令和4年5月16日（月）から20日（金）17時までに必着とします。

出願は、原則郵送とします。やむを得ず持参する場合は、5月16日（月）から20日（金）の期間、9時から17時まで受け付けます。

5 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の(3)の出願書類を取りそろえ、郵送又は持参してください。

郵送の場合は、「書留」とし、封筒の表に「理学部第3年次編入学願書在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類提出先

〒930-8555 富山市五福3190

富山大学理工系事務部理工系学務課（理学部事務室）

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
① 編 入 学 願 書	本学所定の用紙による。
② 受 験 票 ・ 写 真 票	本学所定の用紙による。 写真は、上半身、脱帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの。
③ 学 業 成 績 証 明 書	出身学(校)長又は学部長が作成し厳封したもの。
④ 卒 業 (見 込) 証 明 書 又は 在 学 期 間 証 明 書	出身学(校)長又は学部長が作成したもの。 出願資格(3)に該当する者は、本学所定の在学期間証明書及び62単位を修得したことを証明する書類又は令和5年3月までに修得見込みであることを証明する書類 (様式任意：現在履修中及び履修予定の科目名と単位数が分かるもの)を別途提出してください。
⑤ 入 学 検 定 料	30,000円 入学検定料は、入学検定料支払手順(7ページ)に従って、入学検定料支払いサイトから支払手続を行ってください。 入学検定料の支払方法は、日本国内の場合は、コンビニエンスストア、クレジットカード、ネットバンキング、ペイジー対応郵便局・銀行ATMのいずれかとなります。日本国外の場合は、クレジットカードでお支払いください。 入学検定料の支払後、「収納証明書」を入学検定料支払いサイトからダウンロードして印刷し、出願書類の所定欄に貼り付けてください。 入学検定料支払いサイト https://e-apply.jp/n/toyama-gs-payment/ 注意事項 ・入学検定料のほか、手数料が別途必要です。 ・支払手続時に登録する「氏名」、「住所」等は入学願書に記載した「氏名」、「(本人の連絡先)住所」と同一にしてください。 ・出願期間の1週間前から入学検定料の支払手続が可能です。 ・「領収証書」は、改めて大学から発行しません。
⑥ 返 信 用 封 筒	受験票等送付用(長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、344円切手貼付)
⑦ あ て 名 票	本学所定の様式による。
⑧ 日 本 留 学 試 験 の 成 績 通 知 書 (写) 又 は 日 本 語 能 力 試 験 (1 級 又 は N 1 レ ベ ル) の 合 否 結 果 通 知 書 (写)	外国人志願者のみ提出してください。
⑨ 住 民 票 の 写 し	居住している市区町村長の発行のもので、在留資格が記載されているもの。 外国人志願者のみ提出してください。

(注) 外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付してください。

6 選抜方法

選抜は、口述試験、小論文、面接、出願書類を総合して行います。

7 試験期日及び時間

区 分	6月1日(水)	
	科 目	時 間
物 理 学 科	口 述 試 験	13:00 ~
化 学 科	小 論 文	13:00 ~ 14:30
	面 接	15:30 ~
生 物 学 科	小 論 文	13:00 ~ 14:30
	面 接	15:30 ~
生物圏環境科学科	口 述 試 験	13:00 ~

(注) 口述試験・小論文・面接の内容

物 理 学 科： 物理学，数学に関する設問を含む口述試験

化 学 科： 化学に関する設問を含む小論文及び面接

生 物 学 科： 生物学に関する設問を含む小論文及び面接

生物圏環境科学科： 環境科学に関する設問を含む口述試験

8 試験場

富山大学理学部（富山市五福3190）

9 合格者の発表

令和4年6月10日（金）10時に合格者の受験番号を理学部エントランスホールに掲示するとともに、理学部ウェブサイトにも掲載します。

合格者には郵送により合格通知書，入学確約書等を出願書類の「あて名票」に記載された住所へ送付します。

なお，合否についての電話その他による問い合わせには，一切応じません。

10 入学確約書

入学確約書は，富山大学理学部長あて，令和4年6月24日（金）までに提出してください。提出しない者は，入学の意志がないものとして取り扱います。

11 入学手続

詳細については入学確約書提出者に別途通知します。

(1) 入学手続日

令和4年9月初旬（予定）

入学手続関係書類を出願書類の「あて名票」に記載された住所へ送付します。

(2) 入学手続送付場所

富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福 3190

(3) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000円（予定額）

なお，上記の入学料は，予定額であり，入学時に入学料を改定した場合は，改定時から新たな入学料を適用します。

② その他 学生教育研究災害傷害保険等の経費が別途必要です。

(注) 授業料の納付方法

入学後に徴収します。なお，納付金額・納付方法等の詳細については，入学手続時に通知します。

<参考> 令和4年度授業料 前期，後期 各267,900円（年額535,800円）

12 欠員の補充方法

入学手続締切日において、入学手続完了者数が募集人員に満たない場合は、追加合格による欠員補充を行うことがあります。

13 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

なお、外国人留学生の方は、入学前に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。詳細については、本学ウェブサイトを参照してください。

【参考】「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

14 修学条件等

(1) 入学時期及び修学条件

編入学の時期は令和5年4月とし、編入学年は第3年次とします。

編入学後2年以上4年以内に本学部規則に定める授業科目を履修し、卒業に必要な単位を修得した者については、学士（理学）の学位を授与します。

(2) 既修得単位の取扱い

本学部に入學する前に在學した大學等において修得した単位については、本学部の定める基準に従って審査を行い、基準を満たしていると認められる場合には、本学で修得した単位として認定します。

なお、認定された単位数および授業科目の開講状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超える場合があります。

(3) 在学期間の通算について

本学部の修業年限（4年）のうちの2年間を既に在学したものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学（休学期間を除く）することができる年限は4年とします。

15 留意事項

(1) 出願書類等を郵便で請求する場合は、郵便番号、住所及び氏名を明記した返信用封筒（角形2号）に140円切手をはり、封筒の表に「理学部第3年次編入学学生募集要項請求」と朱書きして、富山大学理工系事務部理工系学務課（理学部事務室）あてに申し込んでください。

(2) 一旦、受理した入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料の返還請求ができるもの

ア 入学検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 [返還額] 30,000円

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合 [返還額] 30,000円

ウ 入学検定料を多く払い込んだ場合 [返還額] 多く払い込んだ額

ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。

② 返還請求の方法

別紙「入学検定料返還請求書」により、必ず「収納証明書」を貼り付けて富山大学へ郵送してください。「収納証明書」は入学検定料支払サイトからダウンロードしてください。

送付先, 連絡先 〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学財務部経理課
電話 (076) 445-6053

- (3) 出願書類の提出後における「志望学科」の変更は認めません。
- (4) 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- (5) 編入学願書の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の際に必要なので、変更があった場合は、至急、富山大学理工系事務部理工系学務課（理学部事務室）に届け出てください。
- (6) 選抜試験を受けるときは、必ず受験票を携帯してください。
- (7) 選抜試験において、各学科所定の試験科目を一部でも欠席した者は、失格とします。
- (8) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- (9) 障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学部に申し出てください。

また、申し出に基づき相談が必要となった場合は、令和4年5月6日（金）までに申請書（医師の診断書等必要書類添付）を提出してください。

入学検定料支払手順

※ご利用にあたってはメールアドレス・インターネット接続環境・プリンター（A4出力）が必要です



出願は学生募集要項に記載の必要書類と入学検定料収納証明書を併せて郵送して完了となります。入学検定料支払サイトから登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。



STEP 1 入学検定料支払サイトへアクセス

入学検定料支払サイト

▶ <https://e-apply.jp/n/toyama-gs-payment/> または、
大学ホームページ

▶ <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/graduate-exam/transfer/>
からアクセス

STEP 2 支払内容の登録

- ①画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
- ②入学検定料の支払方法を選択してください。
- ③画面に従って支払内容の選択、必要事項を入力してください。
支払いに必要な番号を控えてください。

STEP 3 入学検定料の支払い

【コンビニ・ペイジー対応銀行ATMで支払う場合】

コンビニ（セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）・ペイジー対応銀行ATM・ネットバンキング各種で入学検定料を払い込んでください。

※日本国内のみ利用可能

【クレジットカードで支払う場合】

お手元にクレジットカードのカード情報をご準備の上、画面に従って入学検定料をお支払ください。

（ご利用可能なクレジットカード）
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、
MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

※入学検定料の支払いには、別途手数料が必要です。

STEP 4 入学検定料「収納証明書」の印刷

検定料の支払完了後、「収納証明書」を入学検定料支払サイトからダウンロードして印刷し、本学所定の台紙に貼り付けてください。

STEP 5 出願書類の提出

「収納証明書」及び他の出願書類と併せて出願期間内に届くように書留速達郵便で送付してください。

※出願書類の郵送先は学生募集要項を参照してください。



●支払内容の登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

17 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。可否判定の際には用いません。
- (2) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者についてのみ、入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (3) 合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。
(注) 上記団体からの連絡を希望しない場合は、理工系事務部理工系学務課（理学部事務室）にその旨申し出てください。
- (4) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

18 入試情報及びシラバスウェブサイト

富山大学及び富山大学理学部のウェブサイトで、富山大学シラバス、入学試験過去問題を閲覧できます。URLは以下のとおりです。

富山大学シラバス	http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/
入学試験過去問題	http://www.sci.u-toyama.ac.jp/jimu/mondai/mondai.htm

(問い合わせ先) 富山大学理工系事務部理工系学務課（理学部事務室）
〒930-8555 富山市五福 3190
電話 (076) 445-6546
FAX (076) 445-6550

理学部学科紹介 ※募集する学科のみ

理学部は、自然界を律する基本的な原理や法則あるいは数理を明らかにして人類の文化の発展に寄与すると共に、先端技術開発や地球環境問題の解明・解決等への基礎的貢献をも目指しています。本学部は、教養と専門について4年一貫教育を行っています。

▼**物理学科** 物性物理学と量子物理学の2大分野があります。前者には固体物理とナノ物理、後者には理論物理、電波物理及びレーザー物理の研究グループがあります。3年次までは、教養科目の授業と並行して専門教育の授業、演習と実験の指導を受けます。4年次になると各自の希望により上記の研究グループの1つに所属し、それぞれの担当教員のもとで卒業論文研究を行います。物理学科では、基礎的専門知識や技術の修得はもちろん、独創性や指導性をもった社会人としての素地をつくることにも重点を置いています。

▼**化学科** 本学科は光化学、無機・分析化学、錯体合成化学の研究グループからなる「反応物性化学分野」と有機化学、天然物化学、生体機能化学の研究グループからなる「合成有機化学分野」で構成されています。3年次には、専門教育の授業と実験の指導を受けます。4年次になると各分野の研究グループに所属し、教員の指導のもとに、それぞれの卒業論文の課題について研究を行います。将来、多様な分野において指導的な社会人として活躍するために、幅広い基礎学力と専門的な応用力を身につけることに重点を置いた教育を行っています。

▼**生物学科** 生体構造学と生体制御学の2大分野があります。3年次までは教養科目と共に専門科目の講義と実習を受け、4年次では卒業論文の実験を行います。生物学科では、形態学、系統学、生態学、発生学、細胞生物学、生理学、内分泌学、生化学、分子生物学、遺伝学等の講義と実験が行われており、他学科の講義も一部履修できます。現代生物学は、自然科学各分野さらには環境や人間生活との接点が多くあるため、総合的知識に基づく判断力と独創性と共に、数学、物理学、化学、英語等の基礎学力が要求されます。

▼**生物圏環境科学科** 本学科は、物理学・化学・生物学・地学を基盤にして、環境科学に関する教育・研究を進めています。富山を中心とした環日本海、特に立山から富山湾までをホームフィールドとする恵まれた教育・研究環境にあります。3年次までは教養教育と共に、専門教育の講義、実験室およびフィールドでの実習を受け、4年次では各研究室に所属して卒業論文研究を行います。本学科がめざす教育・研究は新しく学際的で広範な分野にまたがっているため、基礎学力を持つと同時に、好奇心に富み自主的に学ぼうとする意欲的な学生の入学を期待します。

(白紙)